

発行：元号はいらない署名運動

署名集約先：靖国・天皇制問題情報センター

東京都新宿区西早稲田 2-3-18-31 キリスト教事業所連帯合同労組気付

呼びかけ団体 ■ 反天皇制運動連絡会 ■ 「日の丸・君が代」の法制化と強制に反対する

神奈川の会 ■ 天皇制いらないデモ実行委員会 ■ 靖国・天皇制問題情報センター

元号はいらない署名運動ニュース **3**号 2018/8/15号

新元号制定に反対する署名：現在 5005 筆 (2018.8.13 現在)

★最終集約日は 11 月 15 日です！年内に提出行動を予定しています！

★WEB 署名ができるようになりました！ http://han.ten-no.net/?page_id=150 からどうぞ

「なぜ元号はいらないのか？7・21集会」

100 名の参加で開催される！



▼7 月 21 日、文京区民センターにて「元号はいらない署名運動」主催の「なぜ元号はいらないのか？7・21集会」が開催された。参加は 100 名。

▼新元号の発表は、4 月 1 日まで延期されることになった。これを受けて署名運動も集約期間を 11 月まで延長。5000 筆の目標を 1 万筆へと上方修正した。この集会は、署名集めを一層加速させるために、「不便」「不合理」から一步踏み込んで元号の問題性を明らかにしようという趣旨で開催された。

▼メインの講演は、中国思想史が専門の坂元ひろ子さん(一橋大名誉教授)。坂元さんは、昨今の「反安倍派」知識人の天皇賛美に批判的に言及してから、中国を起源とする元号・天皇制への考察へと入った。坂元さんによれば、日本には、「中国(漢字)起源コンプレックス」というべき特徴がある。中国から政治体制や文化を輸入しておきながら、「中国とは違う」ということをキモにするナショナリズムである。中国思想には、「天に見放された王朝(天子)は交代する」という易姓革命思想があるが、日本は国学思想や明治維新のなかで、これに逆バリするように「万世一系」思想を打ち立てた。また辛亥革命のなかで中国の皇帝制は廃止されたが、日本は天皇を中心とする中央集権的な近代化を爆進し、そこに「日本らしさ」を打ち立てた。清朝末期の改革派官僚たちには、君主主導の近代化「開明専制」や政治的実権をもたない象徴的な君主(虚君)を建てようという動きもあったというのが革命の波のなかで潰された。

夏★の★行★動★案★内

8/19 (日)

新宿東口署名集め

に集まろう！

日時：8/19 (日) 16:00~18:00

集合：新宿東口アルタ前広場 16 時集合

※残暑厳しい(?)新宿で「新元号に制定に反対する署名」を集めます！

※状況や人数などを見て、近くに移動する可能性があります。主催：署名運動

▼続いて靖国天皇制情報センターの中川さんが実践的な報告。現在の反元号運動は、元号法制定時(70 年代後半)、昭和代替わり期(90 年前後)に続く第 3 の局面とした。元号を記載しなければ書類の受け取りが拒否された事例などを丹念に交渉し、勝利も収めてきた。都立高校の卒業証書では、外国籍の子供は西暦選択も選べる状況を都教委交渉で勝ち取ったが、逆に「日本国籍者は元号のみ」という通達が 2013 年に出されるなどのバックラッシュ状況も報告された。

▼先日引退したばかりの立川市議・大沢豊さんは、地方自治体における改元費用の費用負担の調査などについてレポート。三多摩地域には、自治体の規定で西暦記載に一本化している自治体も既にあり、議員や市民の動きを作れば合理性のない元号使用を止めさせることは十分可能とアピール。

▼大分、関西からの文書アピール、茨木、五輪反対デモ、愛知植樹祭反対、アジア女性資料センターからのアピールをもらって、盛会のうちに終了した！

元号情報①

政府関係者「平成のうちに死刑執行」

オウム事件 13名の大量処刑、そんな理屈ありか!?

とんでもない、歴史的な大量処刑だ。いうまでもない、7月に2回にわたって行われたオウム真理教死刑囚の13名の処刑だ。うち10名は再審請求中という異例の執行。ワイドショーはこの殺戮をリアルタイムで報じ、日本が死刑大国であることを世界に印象付けた。しかし注目に値するのは、複数のメディアが政府関係者の匿名コメントとして「平成の事件は平成のうちに区切りをつけたほうがよい」「来年は代替わりで忙しく、おめでたいことが続くから」という寝ぼけた意見を報道したことだ。

一体世界のどこに「王様が変わる前に不吉なことはケリをつけちゃいましょう」という民主国家があるのか！「死刑」という国家の極限的な権力行使に際し、天皇制がもつ超越的な力が作用しているとしか言いようがない。法相にサインさせた最後の力は、「平成で起きた悪いことは、平成のうちに…」という元号制度の囁きであり、元号—天皇制を経由した「無答責」の感覚

であろう。だから平気で飲み会にも出られるのだ！

元号、ひいては天皇制の弊害として、歴史感覚と責任感覚を権力者にも民衆にも欠如させるということとはこれまでも言われてきた。日本の侵略戦争や植民地支配が、昭和の終焉とともに「終わった歴史」という感覚のなかに落とし込まれたことも、その一つの現れだ。「13名の処刑と共に、一つの時代の幕を引く」という感覚こそ、日本の死刑制度が温存される一つの理由といえるだろう。



「平成のうちに」で気持が大きくなったか？

元号情報②

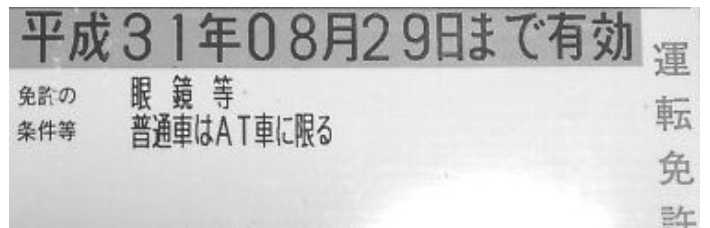
ついに“元号の牙城”警察も「転進開始」か!?

免許証の有効期限表示が来年から西暦に!

こちらはちょっといいニュースが飛び込んできた。警察庁は8月2日、運転免許証の有効期限の表示を元号から西暦に変更するように道路交通法施行規則を改正することが明らかになった。ただし、西暦表記は「有効期限」のみで、生年月日や免許取得日は元号表記のまま。

理由として警察庁は「増加する外国人の免許保有者に分かりやすく伝えるため」とのこと。「増加する元号使わない人」にもぜひ対応して、誕生日などの個人情報も選択制にしてみたい。なお、警察庁は、この件について9月4日までパブリックコメン

トを募集している。ネットでも出来るので、やりたい人はやってみよう!



謎の「平成31年8月まで」もこれで終わるのか…

免許証の西暦表記の件で警察庁にパブリックコメントを出したい人は…

「警察庁 免許証 パブリックコメント」で検索→「道路交通法施行規則の一部を改正する案に対する意見募集について」をクリック ※意見は2000字以内。匿名でも可能です。

豆知識

井上清「元号制批判」(1989年明石書店) は元号を考えるうえでの必読書です。今回はその本から「元号豆知識」を紹介します。

- 「大化の改新」の「大化」は多分なかった！元号の本格制定は「大宝律令」の「大宝」から。650年—672年までは元号はないことがはっきりしており、おそらくその前の「大化」は後から作られたもの。
- 8世紀～10世紀までは、瑞祥(よさげな出来事の前触れ)や、災害・戦争などでの改元が中心だった。

- 1221年の承久の乱で天皇家に対する武家政権の優位は決定的に。天皇家の傀儡化始まる。室町時代になると、改元には幕府の許可が必要に。
- 15、16世紀の戦国時代は、各地で戦国大名が独自元号を建てまくった。分かっているだけでも20以上。
- 江戸時代には將軍の代替わりに合わせての改元もあった！
- 明治の一世一元制は、中国の明や清で新たに始まったトレンドの真似。ちなみに「明治」は3候補から天皇がクジを引いて決めた。